

「台風」接近時の授業等について

（令和８年７月より施行）

台風接近により災害等の恐れがある場合には、各自で安全を確保した行動をお願いします。
名古屋大原学園は、台風による「暴風警報・特別警報」「公共交通機関の計画運休」の発表があった場合には、学生・受講生の安全を優先して、授業（Web 講義視聴、自習室利用を含む（以下「授業等」という））及び学校業務を休講・休止する方向で対応させていただきます。これに伴い校舎を閉館します。尚、教職員の出勤等についても同様としますので、お願い申し上げます。

1. 専門課程

暴風警報及び計画運休の発表があった（予想を含む）場合には、次の様に対応します。

《専門課程学生への 事前対応》	台風による「暴風警報・特別警報」・「公共交通機関の計画運休」の発表があると予想される場合には、学生の通学等の安全性を考慮して、事前連絡により学校での授業を「自宅でのオンライン授業」若しくは「課題学習」又は「休講」とする場合があります。
①気象庁による 暴風警報・特別警報 の発表	気象庁から、静岡市に台風による「暴風警報・特別警報」が発表された場合には、その発表から解除まで授業等を休講・休止します。
②公共交通機関による 計画運休 の発表	東海旅客鉄道（JR 東海）から台風による「静岡駅を含む東海道本線の計画運休」が発表された場合には、計画運休中の授業等を休講・休止します。
（授業等再開の目処）	午前 7 時時点で、暴風警報及び計画運休が解除された場合 →通常通り授業を行います。
	午前 7 時時点で、暴風警報又は計画運休のいずれかが継続している場合 →当日の全ての授業を休講・休止します。

※休講した授業の対応につきましては、後日担任より連絡させていただきます。

2. 社会人講座

暴風警報及び計画運休の発表があった場合には、次の様に対応します。

①気象庁による 暴風警報・特別警報の 発表	気象庁から、静岡市に台風による「暴風警報・特別警報」が発表された場合には、その発表から解除まで授業等を休講・休止します。
②公共交通機関による 計画運休 の発表	東海旅客鉄道（JR 東海）から台風による「静岡駅を含む東海道本線の計画運休」が発表された場合には、計画運休中の授業等を休講・休止します。
（授業等再開の目処）	午前 7 時時点で、暴風警報及び計画運休が解除された場合 →通常通り授業等を行います。
	午前 10 時時点で、暴風警報及び計画運休が解除された場合 →午前・午後の授業等は休講・休止します。 →午後 6 時以降の授業等を行います。
	午前 10 時時点で、暴風警報又は計画運休のいずれかが継続中の場合 →当日の全ての授業等を休講・休止します。

※休講した授業につきましては、別日程授業又は Web 講義等で補足願います。

3. 授業中に「暴風警報・特別警報」又は公共交通機関の「計画運休」が発表された場合

授業中に、静岡市に「暴風警報・特別警報」が発表された場合、又は東海旅客鉄道（JR 東海）から静岡駅を含む東海道本線の計画運休が発表された場合には、授業等を休講・中止し、学生・受講生は速やかに帰宅していただきます。なお、状況に応じて運休実施までに相当な時間がある場合などには、授業の区切りまで授業を継続することがあります。

4. 居住地・通学経路内での「暴風警報・特別警報」又は「計画運休」中の登校

居住地・通学経路内に「暴風警報・特別警報」又は公共交通機関の「計画運休」が継続中の場合には、各自で状況を把握し安全を優先して無理して登校することは控えてください。

5. 「避難情報に関するガイドライン」への対応

令和8年5月下旬より重大な災害の起こるおそれがある場合の警告として「避難情報に関するガイドライン（5段階の警戒レベルと防災気象情報）」が気象庁（市町村）より発表されるようになりました。授業中に学校周辺に、**レベル4「大雨危険警報」**（避難指示：危険な場所から全員避難）又は、**レベル5「大雨特別警報」**（緊急安全確保：命の危険 直ちに安全確保）が発表された場合には、安全な場所への避難（緊急な場合には校舎上層階への避難など）へのご協力をお願いします。また、居住地又は通学経路内に「大雨危険警報」等が発表された場合にも、適宜安全な場所への避難等をお願いします。

6. （台風以外）地震その他の重大な災害に関する防災情報が発表された場合

「南海トラフ地震臨時情報」その他の重大な災害に関する防災情報が発表された場合は、授業を休講します。状況に応じて安全を確保して帰宅してください。地震等の恐れが無くなり、これらの情報・宣言が解除されるまでは自宅待機してください。

（南海トラフ地震に関して）

「南海トラフ地震」の発生可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合に、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。その際には、政府や地方公共団体などからの呼びかけ等に応じた防災対策を取るよう努めます。地震発生時には、頭を保護して机の下など頑丈な場所に隠れる、出入り口のドアを開ける等、身を守る行動をお願いします。

7. 外部団体等の利用に関して

当校以外の団体が当校を会場として実施する各種講習会・試験等の実施・中止に関しては、当該団体の指示に従って下さい。



非常時においては本書面に記載した対応と異なる措置を講じる場合があります。また、電話でのお問い合わせには対応できない場合がありますので、気象情報や交通機関の運行状況については、メディア等により最新の情報をご確認ください。登校にあたっては、自宅から学校までの状況を十分に確認し、無理な登校は控えるなど、安全を最優先に行動してください。

学園は、学生・受講生の安全確保を最優先とし、気象情報、交通機関の運行状況などの状況を総合的に勘案し、当記載事項に拘わらず授業等の実施又は休講を決定することがあります。